ADACHI Christmas Illuminations
光の祭典

あだちに輝き、舞い戻る！

光るトレインや色が変わるバルーンが新登場！
詳しくはホームページもチェック！

足立区生物園 ニュースレター

あだち自然の遊び場

ふれあい いのち 共生

12
2022



12/1(木)～12/28(水)
場所：きっずルーム前

夜間特別開園

17:00～21:00
※最終入園は20:30まで

12/3（土）、12/4（日）、12/10(土)、12/11(日)
12/17(土)、12/18(日)、12/24(土)、12/25(日)
※日中の来園者も再入園可。※小学生以下は保護者（高校生以上の方）同伴。

当日申込

冬のホタル観賞会



夜間特別開園中
18:00～20:40
（20分ごとに開催）
参加費　無料（別途入園料）
対　象　どなたでも
（暗所が平気な方）

※生体の状況により中止になる場合がございます。

事前申込

生きものにクリスマスプレゼント！

申込〆切 12/1(木) 必着



12月17日(土)
①11:00-11:30
②15:00-15:30
参加費　500円（別途入園料）
対　象　未就学児～小学2年生
（未就学児は保護者1人同伴）
定　員　各4人
コース　①「ほ乳類コース」
②「魚コース」

プログラム申込方法
足立区生物園ホームページWEBフォーム
または電話で受付します。
重複応募は無効となります。

12月の展示

1階 生きもの研究室



2階 むしむしコーナー



年末年始の休園日

令和4年12月29日(木)～令和5年1月1日(日)の間休園とさせていただきます。
新年は 令和5年1月2日(月) から開園いたします。
また、令和4年12月26日(月)・令和5年1月3日(火)は開園いたします。

来園の際のご注意

・平日のご利用をおすすめします。
・ソーシャルディスタンス(1-2m)にご配慮ください。
・咳や発熱、体調の悪い方は入園をご遠慮ください。
・マスクの着用をお願いします。

天候や感染症等の予期せぬ事態により、プログラムが変更・中止となる場合がございます。
プログラムが中止となった場合ご応募いただいたハガキ代等の返却はいたしません。あらかじめご了承ください。

※詳しくはホームページへ。

プログラムに参加しよう！

チョウを放そう	毎日	15:30-
ヤギさんぽ（雨天中止）	毎週火曜日、木曜日	13:10-
ま～し～園長のガイドツアー	12月3日（土）	11:00-
ヤギとヒツジの健康トレーニング（雨天中止）	12月3日、10日、24日(土)	13:10-
生きものガイド	12月4日、18日（日）	14:30-
ちびっこプログラム	12月7日、14日、21日（水）	11:00-

うらがわ探検ツアー	12月11日、25日(日)	①11:00-②11:30-
チョウの飼育体験（小学生対象）	12月18日(日)	10:00-12:00 ※10分毎入れ替え制
季節のみどころ（バタフライガーデン）（雨天中止）	12月25日(日)	14:30-15:00

公園でのプログラム：ぼうけんあそび（雨天中止）

12月7日（水）、10日（土）、14日（水）
21日（水）、24日（土）、28日（水）
（水）13:30-16:00
（土）10:30-16:00
※15:30 受付終了

ごはんの時間





毎月第3土曜日は足立区民無料開園日

食事風景を解説付きで見てみよう

テッポウウオ	毎日	13:00-
リクガメ	毎日	13:40-
チンチラ	毎日	16:00-
ネコ	水・金	13:10-
昆虫	火-土	10:30-
哺乳類	火-土	15:00-
ピラルク	火・木・土	11:20-
サメ	火・木	11:00-
カエル	第1第3土	14:30-
金魚	日	14:00-
鳥類	日	15:00-

生きもの見どころ情報

ケヅメリクガメ



英名　African Spurred Tortoise
学名　*Centrochelys sulcata*

展示場所　1階観察展示室

生きもの情報

アフリカ大陸中部のサバンナや砂漠に生息します。体重が100kgになることがある大型のリクガメです。生物園が飼育している中で１番大きな個体は、59kgになります。後ろ脚の付け根から突きでた大きな鱗が、鳥類の蹴爪に見えることが名前の由来です。

観察ポイント　**ケンカを防ぐために……**

ケヅメリクガメのオスは、腹側の甲羅が頭の下まで伸びており、右の写真のようにオス同士で争う際に使います。争いによってケガをすることがあるので、生物園では2個体のオスを分けて飼育しています。観察する際は腹側の甲羅にもご注目してください。



解説員のひとりごと

YouTubeで学べたこと

私はモルモットやヤギなどの哺乳類の飼育をしています。コロナ禍でモルモットのふれあいコーナーが中止になり、仕事内容がガラッと変わってしまいました。なくなってしまった作業もあれば新しい作業も増えました。それは生物園のYouTubeです。動画の編集が元々好きということで担当になりました。基本私が撮影、編集、投稿をしています。大変だったのは昆虫や魚、爬虫類など自分の担当ではない生きものの動画です。哺乳類以外は知識がないなかでの撮影・編集だったので、担当スタッフに何度も話を聞いて確認にとても時間がかかりました。編集する側の私が理解していないと見ている人にも伝わらないので理解を深めてから作成することで私自身とても勉強になります。



YouTube担当になっていなかったら、色々な生きものの知識を得られないと思いました。これからも飼育とYouTubeどちらも頑張っていきたいです。

【公式】足立区生物園チャンネル

解説員　たけだ　ちさと

ちょっとひといき　この植物の名前は？

穴埋めをして大温室にある植物の名前を完成させよう。同じ数字の□には同じ文字が入るよ。（答えは下にあるよ。）



⑥ダ③
ツダナナフシの食草です。



ナ③バ③
サ②カ⑤
「ゴールデンシャワー」とも呼ばれます。



①ルトノキ
「ポルトガルの木」が名前の由来です。



④②タカ
スズムシソウ
コノハチョウの食草です。



ハナ⑤ョウジ
チョウジ形の赤い花が咲きます。「ルッセリア」とも呼ばれます。



①②③④⑤⑥
クリスマスの鉢植えとして有名です。「ショウジョウボク」とも呼ばれます。

ご利用案内

開園時間　※開園時間の30分前までにご入園ください。
※夏休み期間中は17:30まで開園いたします。

2月~10月	11月~1月
9：30~17：00	9：30~16：30

交通案内

東武バス	竹の塚駅 東口から	花畑団地行（保木間仲通り 経由 綾瀬駅行）	保木間仲通り 下車	徒歩10分
	綾瀬駅 西口から	花畑団地行	保木間二丁目 下車	徒歩8分
	六町駅から	・竹の塚駅東口行（足立総合スポーツセンター 経由）	足立総合スポーツセンター 下車	徒歩10分
		・花畑桑袋団地行	元渕江公園 下車	徒歩3分
都営バス	北千住駅 西口から	竹の塚駅前行	保木間仲通り 下車	徒歩10分

入園料

	1日券	団体	年間パスポート
小人（小・中学生）	150円	100円	600円
大人（高校生以上）	300円	200円	1200円

※1日券は当日に限り再入園できます。受付にお申し出ください。
※未就学児は無料。※団体は有料者20名以上。
※70歳以上・障がい者（＋介助1名）の方は無料。証明書をご提示ください。

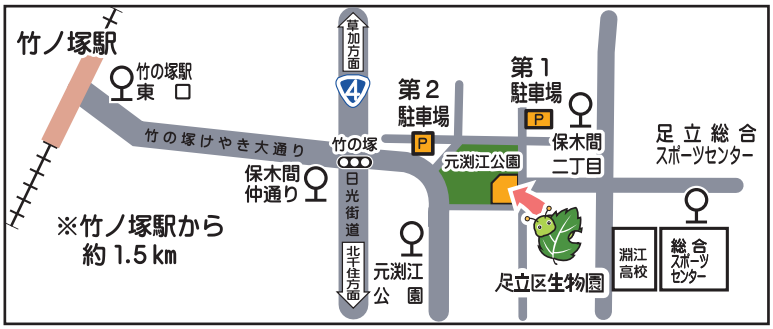
休園日

月曜日　（祝日の場合は翌日）
※夏休み期間中は休まず開園いたします。
年末年始　（12月29日~1月1日）

駐車場

第1駐車場（19台）・第2駐車場（10台）

8:00-22:00　30分 100円（最大600円）
22:00-8:00　60分 100円（最大300円）



お問い合わせ

TEL　03-3884-5577
FAX　03-3884-8996
E-mail　info@seibutuen.jp
HP　https://www.seibutuen.jp

足立区生物園
Adachi Park of Living Things
〒121-0064 東京都足立区保木間2-17-1

公式SNS　@seibutuen_info　@seibutuen　@seibutuen　【公式】足立区生物園チャンネル

動物取扱業の登録　【名称】株式会社自然教育研究センター【事業所】足立区生物園【所在地】東京都足立区保木間二丁目17番1号【種別】展示,販売,保管,貸出し【登録番号】展示:18東京都展第004225号 販売:18東京都販第004225号 保管/18東京都貸第004225号 貸出し/18東京都貸第004225号【登録年月日】展示/平成26年3月7日 販売,保管,貸出し/平成30年4月24日【有効期限の末日】展示/令和6年3月6日　販売,保管,貸出し/令和5年4月23日【動物取扱責任者】関根　雅史

4 質の高い教育をみんなに
14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう